

避難生活支援リーダー／サポーター研修の開催について

近年、災害の多発や避難の長期化に伴う災害関連死の増加が懸念されていることから、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材育成を目的として、内閣府主催の「避難生活支援リーダー／サポーター研修」を県と前橋市の共催で実施します。

1. 日時・会場

- (1) 令和4年12月18日（日） 13：00～17：00
会場：前橋市役所11階大会議室（前橋市大手町2-12-1）
- (2) 令和4年12月24日（土） 10：00～17：00
会場：前橋市立桃井小学校（前橋市大手町2-16-4）
- (3) 令和4年12月25日（日） 10：00～17：00
会場：前橋市立桃井小学校（前橋市大手町2-16-4）

2. 参加者

研修受講者 約60名（消防団、自主防災組織、防災士会、災害ボランティア団体、福祉関係者等）
関係団体 約50名（内閣府、前橋市防災危機管理課、群馬県危機管理課等）

3. 内容

避難所設営演習、多様な被災者の心情や状況の理解に関するワークショップ等（別紙参照）
講師：浦野愛氏（レスキューストックヤード/常務理事）
辛嶋友香里氏（ピースボート災害支援センター/現地コーディネーター）

4. 参考

- ・ 内閣府が募集した「避難生活支援リーダー／サポーター研修」のモデル事業に応募し、全国で採択を受けた5地区のうちの1地区として、実施するものです。
- ・ 取材については全日程可能です。
- ・ なお、前橋市においては前橋市政クラブに報道提供済みです。

● 1日目 令和4年12月18日(日)

項目	内容
(1) 開会等 13:00~13:20 (20)	・開会挨拶 (10分) ・研修のオリエンテーション (10分) * 研修説明、会場使用の注意点等
(2) 基礎講義1 13:20~13:45 (25)	○避難生活支援リーダー/サポーターとは ・避難生活支援リーダー/サポーターの役割 ・避難生活支援リーダー/サポーターの心構えと姿勢
(3) 基礎講義2 13:45~14:30 (45)	○多様な被災者の理解とその配慮 ・避難所において被災者がおかれやすい状況 ・多様な被災者の状況、立場、心の変化 ・被災者への配慮の方法
14:30~14:40 (10)	休憩
(4) ワークショップ 14:40~16:30 (110)	○被災者の心情や状況の理解 ・動画(高齢者・リウマチ疾患)を見て、心情や困りごとを話し合う
(5) クロージング 16:30~17:00 (30)	・受講者同士のふりかえりとアンケート記入 (10分) ・委員からのコメント (10分) ・今後の研修のプログラム紹介 (5分) ・閉会挨拶 (5分)

※記載時間は予定であり、当日の進行状況等により変更となる可能性がある

● 2日目 令和4年12月24日(土)

項目	プログラム概要
(1) 開会等 10:00～10:20 (20)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会挨拶 ・ ワークショップのふりかえり ・ 研修のオリエンテーション
(2) 基礎講義① 10:20～10:50 (30)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所の全体像の理解 ・ 避難所に必要なスペースとその機能 ・ 一日の流れ、活動内容、運営する上での留意点 ・ 運営に関わる担い手の理解
10:50～11:00 (10)	休憩
(3) ワークショップ 11:00～12:00 (60)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所の課題と生活環境の整備 ・ 受付／情報コーナー／物資提供／食事スペース／寝床／洗濯物 干しスペース／トイレそれぞれ避難所のスペースを再現 ・ それぞれ「改善点」を話し合い、具体的な改善作業を行う
12:00～13:00 (60)	昼食・休憩
(3) ワークショップ 続き 13:00～16:30 (210)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 避難所の課題と生活環境の整備の続き ・ グループワークの共有と解説
(4) クロージング 16:30～17:00 (30)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講者同士のふりかえり ・ 閉会挨拶

※記載時間は予定であり、当日の進行状況等により変更する可能性がある

● 3日目 令和4年12月25日(日)

項目	プログラム概要
(1) 開会等 10:00~10:15 (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・開会挨拶 ・ワークショップのふりかえり ・研修のオリエンテーション
(2) 基礎講義① 10:15~10:40 (25)	<ul style="list-style-type: none"> ○対人コミュニケーション ・アイスブレイク：人の話を聞く態度の理解／感情の言葉 ・コミュニケーションの基本 ・被災者とのコミュニケーション例 ・コミュニケーションのおおまかな流れ
(3) ワークショップ① 10:40~12:00 (80)	<ul style="list-style-type: none"> ○対人コミュニケーション ・「被災者役」「リーダー／サポーター役」「観察者役」の3つにわかれて、それぞれ声がけの仕方を体験する ・予定ケース：独居高齢者男性／未就学児がいる母親／女子高校生（3人兄弟の一番上）／30代単身女性／60代夫婦・妻 ・実施ごとに、実施してみての感想を話し合う時間を設ける
12:00~13:00 (60)	昼食・休憩
(3) ワークショップ①続き 13:00~14:15 (75)	<ul style="list-style-type: none"> ○対人コミュニケーションの続き ・グループワークの共有と解説
14:15~14:30 (15)	休憩
(4) 基礎講義② 14:30~14:50 (20)	<ul style="list-style-type: none"> ○避難所運営の担い手との連携・協働 ・被災者の困りごとの把握の重要性 ・情報共有・認識共有、合意形成の必要性
(5) ワークショップ② 14:50~16:30 (100)	<ul style="list-style-type: none"> ○被災者への対応 ・受講者が被災者役、リーダー／サポーター役に分かれてロールプレイ ➤ 「洗濯」「消灯」「食事」「掃除」の4つのシーンについて生活ルールを考える ・グループワークの共有と解説
(6) クロージング 16:30~17:00 (30)	<ul style="list-style-type: none"> ・受講者同士のふりかえり ・閉会挨拶

※記載時間は予定であり、当日の進行状況等により変更する可能性がある